

市民の声を市政に

21人がより良い市政を目指して

一般質問とは、議員が市政全般にわたり、市の考えを問うものです。掲載内容は、各議員本人が質問と答弁を要約したもので、すべての質問と答弁は、市議会ホームページの録画中継やYouTubeで視聴できます。

霧島市議会中継 検索

二次元コードを、スマートフォンのQRコードリーダーで読み取ることで、一般質問の録画中継がYouTubeでご覧いただけます。

※一般質問は6月14日～17日に行いました。

一般質問

公共施設予約システム導入を



山口 仁美 議員

問 市民の利便性向上を図るとともに、事務の効率化・情報の集約化ができないか。

市内の横断的連携と全体の質向上のため、図書館・図書室・学校図書館の司書等を対象に、市主催の合同研修を開催できないか。

答 国のデジタル田園都市国家構想によるDX推進の流れや新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点、施設利用者からの要望を受けて、今回の補正予算に計上した。システム導入にあたっては、施設の管理者や利用者の声を聴きながら取り組んでいく。

答 情報共有を行うための環境整備や研修の開催については、今後検討していく。



鹿児島市の予約システム

子ども読書活動推進計画に実効性を

問 地区や学校ごとの状況を把握・調整し、目的に沿った事業を推進するため、学校図書館主事を配置できないか。また、

その他の質問
・市民活動支援事業について



市民生活を守るために 地方創生臨時交付金の有効活用を



久保 史睦 議員

問 物価高騰に伴う学校給食費の負担軽減に、地方創生臨時交付金を活用できないか。また、給食費公会計への進捗状況はどうか。

答 物価高騰を受け今回の補正予算では、市内産を中心とした牛肉等を提供する経費を計上した。保護者に負担増を求めることなく安定した運営を図るとともに、地元生産者への支援の一助としている。令和5年4月の公会計への移行を目指しシステム構築を行っている。

を助成できないか。

答 浄化槽の維持管理費は、補修費や電気代などの経費がかかるため、一般的に下水道の年間使用料より高いと言われていて、合併浄化槽の普及には補助も手立てになると考えており、国等に要望書を提出している。今後も、他市町村の動向を注視しながら要望活動を継続していく。

下水インフラ整備の推進と市民負担の軽減策を

問 浄化槽の法定検査や保守点検等の維持管理費

その他の質問
・児童生徒に引き合う時間を確保するための教育行政改革について



霧島烏帽子岳の地熱発電所建設計画は、湯之野温泉に影響を与えないか

宮内 博 議員

問 建設計画地から約700メートルには、市の源泉である湯之野温泉がある。地熱開発による影響は、どのように議論したのか。影響があった場合の市の対応はどうか。

児島神宮敷地内にある県内で最古級の宮坂貝塚を新たな観光資源として活かすべきではないか。

答 市が諮問した調査検討委員会から同建設計画による周辺温泉への影響は低く、持続的な地熱発電が可能であるとの答申があった。仮に影響が認められた場合は、発電設備の運転中断や原因究明など適正な対応を行うことが重要と考えている。

答 11月には縄文時代の遺跡を有する全国の首長が集う「縄文シテイサミット」が開催される。学術的価値が高まった上野原遺跡を重要な観光資源として取り組む。また、鹿児島神宮と連携して宮坂貝塚の案内周知に努める。

上野原遺跡や宮坂貝塚を活かした観光行政を

問 国内最古級の集落跡地である上野原遺跡や鹿

その他の質問
・市長の政治姿勢について
・国際交流事業について

地である上野原遺跡や鹿



児童生徒の命を守る 通学路の確保を



川窪 幸治 議員

問 整備点検の確認や危険箇所の対策はどうか。

答 学校は、PTAと連携して通学路の点検を行っている。教育委員会では、6月に「子供の移動経路通学路等の安全推進会議」を開催し、8月には関係者が改善要望の状況を確認し、対策を協議している。千葉県八街市の事故を受け、臨時の合同点検を実施し、横断歩道のカラー化や看板設置等の改善を図った。また、国道・県道の歩道整備を毎年、国・県に要望し、安全対策を考慮した通学路の安全確保に努めていく。

答 近年は新型コロナウイルス感染症の影響で、話し合い活動や行事が中止となり、地域との関係性が希薄化しているとの声もある。地域学校協働活動等をさらに活用し、地域全体で子どもたちの学びや成長を支える取組を推進していく。



県道日当山敷根線自転車歩行者道

問 学校見守りボランティアの対策はどうか。



公営住宅の苦情は、親切丁寧な対応と改善を

問 市内公営住宅の入居

問 国の金融政策や新型コロナウイルス感染症、ロシアによるウクライナ侵攻などにより物価高騰を招いている。畜産農家も例外ではなく、飼料高騰は経営を圧迫している。本市で10月に全国和牛能力共進会が開催されるが、飼料代など支援できないか。

答 資材や肥料、原油等の価格が高騰し、厳しい状況がある。全畜産農家への飼料代などの支援は国が検討しており、注視する。全共始良地区第1回予選会の23頭の候補牛に粗飼料を配布した。

答 すぐ対応できるものや時間を要する案件などの苦情がある。今後、指定管理者に対し、より丁寧な対応を心がけるよう指導していく。

その他の質問
・条例公民館の在り方と活性化について
・学校教育行政と施設管理の問題について

